



## オオタバコガの発生が多くなっています！

病害虫防除所では、令和6年5月24日付けでオオタバコガに関する病害虫速報を発表し注意を呼び掛けています。

詳細は <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/nosose/byobo/boujosi dou/yosatsu joho/documents/sokuhour6-4.pdf>

を参照願います。

### 発生状況

- ① 4月第1半旬～5月第4半旬までのフェロモントラップへの雄成虫の誘殺数は、水戸市、土浦市、龍ヶ崎市および筑西市のいずれの地点も平年より多く、また多発年の誘殺数を上回っている。
- ② 雄成虫の誘殺数は、例年、8月上旬から増加する傾向にあるため、幼虫による農作物への被害の増加が懸念される。

### 防除対策

- ① オオタバコガの幼虫（写真1）は広食性であり、野菜類、花き類、大豆等を加害するので圃場をよく観察する。
- ② 施設栽培では、ハウスの開口部に防虫ネットを設置して成虫（写真2）の侵入防止に努める。
- ③ オオタバコガの幼虫は植物体内に潜る性質が強く、花蕾や果実内に食入（写真3）すると薬剤が効きにくくなる。また、中齢幼虫以降になると虫体が大きくなり薬剤が効きにくくなるため、圃場をよく観察し、若齢幼虫のうちに防除を行う。
- ④ 薬剤散布は、薬液が葉裏や株元にもよくかかるよう十分な量で丁寧に行う。また、複数回散布する場合は、薬剤抵抗性の発達を抑えるため、IRACコードの異なる薬剤をローテーション散布する。

表 主な登録農薬一覧

(令和6年5月29日現在)

薬剤名	ダイズ	トマト	ミニトマト	ナス	ピーマン	きく	分類
スピノエース顆粒水和剤		○	○	○	○	○	5
ダブルシューターSE		○	○	○	○*		5
ディアナSC		○	○	○	○		5
アニキ乳剤		○	○	○	○	○	6
アフーム乳剤		○	○	○	○		6
アフームエクセラ顆粒水和剤		○	○	○	○		6と15
コテツフロアブル		○	○	○	○	○	13
アタブロン乳剤	○	○	○	○	○		15
カウンター乳剤		○	○	○	○	○	15
カスケード乳剤		○	○	○	○		15
マッチ乳剤		○	○	○	○		15
ファルコンフロアブル		○		○	○		18
マトリックフロアブル		○	○	○	○		18
フェニックス顆粒水和剤		○	○	○	○	○	28
フェニックスフロアブル	○						28
プレバソンフロアブル5	○	○	○	○	○		28
ベネビアOD		○	○		○		28
ヨーバルフロアブル		○	○	○	○		28
グレーシア乳剤	○	○	○	○	○*	○	30
トルネードエースDF		○		○	○	○	22A
アクセルフロアブル		○	○	○	○	○	22B
アーデント水和剤		○	○				3A
プレオフロアブル	○	○	○	○			UN



写真1 オオタバコガ老齢幼虫



写真2 オオタバコガ成虫



写真3 ナスを加害するオオタバコガ幼虫  
写真1, 2, 3: 病害虫防除所

注) 分類欄には、IRACコードを記載しました。 ※ピーマン及びとうがらし類で登録

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 NEWS は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。